

1. 大会名 平成28年度関東学生柔道優勝大会 (男子63回 女子22回)
2. 主催 (社) 全日本学生柔道連盟、関東学生柔道連盟
3. 主管 関東学生柔道連盟
4. 後援 関東柔道連合会、埼玉県柔道連盟
5. 期間 平成28年5月22日 (日)  
開場 8:00 開会式 10:00 試合開始 10:20
6. 場所 埼玉県立武道館 上尾市日の出4-1877 TEL : 048-777-2400
7. 競技規則 (1) 参加資格
  - ① (社) 全日本学生柔道連盟の法人正会員たる柔道部の在籍者であり、かつ (財) 全日本柔道連盟に登録した者。
  - ② 関東の国公立大学又は短期大学などに在籍の学生。
  - ③ 在学中、実業団その他の職域チームに属し、その試合に出場していない者。
  - ④ 本大会への選手登録回数が4回を超えない者 (ただし医学部、歯学部、獣医学部および薬学部等の6年生学部・学科に所属する学生においては6回を超えない者)。
  - ⑤ 2年生においては1年次の修得単位数が20単位以上の者。但し、特例措置対象者を除く。(詳細については各大学に郵送した資料を確認すること)(2) チーム編成
  - ① 男子: 1大学1チームとし、部長、監督、コーチ、主務各1名、選手12名の計16名以内とする。
  - ② 女子: 1大学1チームとし、5人制は部長、監督、コーチ、主務各1名と選手57Kg以下3名・70Kg以下3名 (57Kg以下エントリー可)・無差別2名の8名以内とする。3人制は部長、監督、コーチ、主務各1名と選手6名以内とする。(3) 試合方法
  - ① 男子: 試合は各チーム7名の点取り式によるトーナメント戦で行い、各試合の選手配列は自由とする。
  - ② 女子5人制: 5名の点取り式によるリーグ戦およびトーナメント戦とし、各試合の選手配列は、先鋒・次鋒は体重57Kg以下、中堅・副将は70Kg以下、大将は無差別とする。
  - ③ 女子3人制: 3名の点取り式によるトーナメント戦とし、体重無差別、選手配列は自由とする。
  - ④ 1回戦及び対戦校の確定している2回戦のオーダーは、9時までに各試合場係へ提出すること。2回戦以降は、対戦校決定後10分以内に提出すること。10分経過後は、自動的に前回戦のオーダーとする。(4) 審判規定
  - ① 国際柔道連盟試合審判規定による。(2014~2016)  
2部の準々決勝までは4分間の試合とする。
  - ② 判定基準は、「有効」以上とする。
  - ③ チーム間の勝負の決定は、勝者の多い方を勝ちとし、勝者同数の場合は内容差で決定する。全て同一の場合は次の通りとする。
    - ・ 男子並びに女子3人制: 代表者1名を自由選出して代表戦を行う。(代表戦の判定基準は個人戦に準ずるものとする)。また、延長戦の場合は、ゴールデンスコア方式にて勝敗を決定する (有効・指導1以上)。ただし両者失格等で勝敗がつかなかった場合は、他の選手の中から自由選出し再試合を行い、勝敗を決定する。※下半身の積極的な攻撃または、相手の技に対応しての攻撃については反則負け (内股→すくい投げ) とする。しかし、下半身をつかむ行為においても、相手の技に対応した防御と判断される場合は、『指導』とする。さらに、強引に引きつけられて、下半身をつかんだ行為等に対しては反則 (『指導』) とする。
    - ・ 女子5人制: 引き分けた階級の中から1組を抽選しゴールデンスコア方式にて代表戦を行い、勝敗を決定する (有効・指導1以上)。ただし、両者失格等で勝敗がつかなかった場合は他の選手の中から再抽選し、ゴールデンスコア方式にて試合を行い勝敗を決定する。なお、引分の階級がない場合においては、両者反則負け等で勝敗が決まらない階級の中から、1組を抽選しゴールデンスコア方式にて、必ず勝敗を決定する。

- (5) 柔道衣  
 (公財)全日本柔道連盟柔道衣規定に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。(2014年度のルールを適用し、2017年度から新規定を採用する)
- (6) ゼッケン  
 出場選手は必ず所定のゼッケンを柔道衣につけること。
- (7) 紅白帯は試合に出場する人数分を各大学で用意する。
8. 全日本出場枠  
 <男子>  
 関東学生柔道連盟代表として 10校 を決定する。なお、1部8校と2部優勝校、準優勝校を代表校とし、1部最下位校と2部優勝校で入れ替え戦を行う。
- <女子>  
 関東学生柔道連盟代表として 5人制7校、3人制5校 を決定する。ただし、5人制への出場校が7校を満たさない場合は、その残数を3人制に付け加える。  
 ※ 前年度の全日本学生優勝大会(女子21回)の優勝大学である山梨学院大学は主催者(全日本学生柔道連盟推薦)となり、関東地区出場枠外となる。
9. 選手計量  
 女子5人制出場校の先鋒・次鋒・中堅・副将出場者は計量を行う。  
 場所：埼玉県立武道館第2会議室  
 時間：平成28年5月21日(土)  
 午後5時30分～午後6時00分(予備計量)  
 午後6時00分～午後6時30分(公式計量)
10. 表彰  
 (1) 一部、二部、女子5人制、女子3人制ともに優勝校、準優勝校、第三位校(2校)を表彰する。  
 (2) 技術優秀選手(男子および女子3人制各4名、女子5人制は2名)を表彰する。
11. 審判員  
全日本柔道連盟公認審判員ライセンス保持者を各大学に最低1名、最高6名まで依頼する。なお、審判会議を5月22日(日)、9時より埼玉県立武道館第一会議室で行う。
12. 参加申込  
 (1) 申込先 〒305-8574  
 つくば市天王台1-1-1 体育系事務室内  
 関東学生柔道連盟事務局  
 (2) 申込締切日 平成28年4月28日(木) 必着 **※期限厳守のこと**  
 (3) 申込方法  
 参加申込責任者は各大学の監督とし、関東学生柔道連盟のホームページ <http://kujf.jp> から平成28年度関東学生優勝大会参加申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上 [info@kujf.jp](mailto:info@kujf.jp) までメールで送付する。  
 (4) 参加費  
 1チームにつき¥15,000とする(男女参加の場合は¥30,000)。併せて保険料として選手1名につき100円を徴収する。各大学は、合計した金額を4月28日(木)までに下記口座へ必ず大学名で振り込むこと。尚、振り込みの確認が出来ない場合は、本大会への参加は認められない。  
 <振込先>  
 横浜銀行 野庭(のば)支店 普通 5030226 関東学生柔道連盟
- (5) 選手変更  
 選手変更は、参加申込をしている選手が負傷欠場する場合は、医師による診断書を提出することによって認める。また、特別な事情により大会を欠場する場合も選手変更を認める。締切は、大会前日の代表者会議終了時までとする。
13. 組み合わせ  
5月7日(土)15時より、講道館新館2階教室において関東学生柔道連盟役員立ち会いのもと、抽選により行う。尚、各大学関係者の立ち会いは自由とする。
14. 代表者会議  
代表者会議を5月21日(土)17時30分より埼玉県立武道館第一会議室にて行う。
15. 事故処置  
 試合上の注意事項の伝達、プログラムの配布等を行うので必ず参加すること。  
 主催者は、大会出場選手の傷害に対して、傷害保険に加入し、負傷の際には応急処置を施すが、それ以外の責任は負わない。尚、選手は、当日保険証(コピー不可)を必ず持参すること。
16. 大会事務局  
 〒305-8574  
 茨城県つくば市天王台1-1-1  
 体育系事務室内 関東学生柔道連盟事務局 担当 増地 克之  
 TEL : 029-853-2725  
 E-mail : [masuchi@taiiku.tsukuba.ac.jp](mailto:masuchi@taiiku.tsukuba.ac.jp)
17. その他  
 《皮膚真菌症について》

皮膚真菌症（トングランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行う。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場を禁止する。（ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める）

《脳震盪について》

1. 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
2. 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。  
(なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。)
3. 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
4. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

《個人情報取り扱いについて》

提出された単位取得報告書については、関東学生柔道連盟事務局が大会参加資格の確認以外に利用することはありません。また、関東学生柔道連盟事務局内にて厳重に管理をいたします。